

書き方見本

※消せるボールペン、鉛筆、修正液・修正テープ
使用厳禁。

第1号様式-1 (第8条関係)

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給申請書

フリガナ/Name in Japanese	キタク タロウ
①氏名/Name	北区 太郎 ※住民票と同じ氏名・住所を記入してください。
②生年月日/Birthday	昭和 60 年 4 月 1 日 満 (36) 歳
③住所/Address	北区王子本町〇-△-×
④電話番号/TEL number	090-〇〇〇〇-△△××
⑤求職番号/Job seeking number	■ ■ ■ ■ ■ ◆ ◆ ▲ ▲ ▲ ▲

⑥次の1から4のいずれかの場合であること (1.~4.のいずれか該当する数字を○で囲み、記入してください)
※記載内容については、社会福祉協議会に照会させていただくことがあります。

1. 総合支援資金の再貸付を受け終わった

受けていた時期	令和3年 月 ~ 月
---------	------------

2. 総合支援資金

受けている時期

再貸付を受け

社会福祉協議

■項目⑥では、1から4のうち、あなたがどれに該当するか選択し、該当する数字を○で囲んでください。○で囲んだら、枠内の必要事項を記入してください。
・記載事項については、区から社会福祉協議会に照会することがあります。

3. 総合支援資金の再貸付を申請したが、不承認となった

申請した時期	令和3年 月 日 (頃)
--------	--------------

再貸付を申請した

社会福祉協議会

4. 総合支援資金の再貸付の申請のために必要な、自立相談支援機関(北区くらしとしごと相談センター)による支援決定を受けることができず、再貸付の申請をできなかった

相談した時期	令和3年 月 日 (頃)
--------	--------------

再貸付を相談した

自立相談支援機関等

申立事項

⑦世帯の生計を主として維持している者であること (右欄にチェック) チェックしてください

⑧申請者及び申請者と同一の世帯に属する者の収入及び預貯金が次のとおりであること

フリガナ/Name in Japanese	キタク タロウ
氏名/Name	北区 太郎
続柄/Relation	本人
生年月日/Birthday	S60. 4. 1
収入(月額)/Income (month)	60,000
預貯金等/Saving	100,000

■項目⑧では、世帯員全員の氏名、続柄、生年月日、収入と預貯金の状況を記入してください。
特に、収入についての留意事項は、下記のとおりです。
・申請日の属する月の収入を記載してください。
・申請日が月の途中や月ごとの変動が大きい場合は、3ヶ月の平均収入を記入してください。
・定期的に支給される年金や児童扶養手当等は、収入に含まれます。

※申請日の属する月の収入(月額)が確実に推計できる場合はその額を、変動あるときは収入の確定している直近3か月間の平均収入を記載する。定期的に支給される年金や雇用保険の失業等給付、児童扶養手当等各種手当も合算する。

上記の申立事項に相違なく、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給を申請します。

Date 令和 3 年 10 月 1 日

東京都北区長殿

申請者氏名 北区 太郎

【受取口座記入欄】 (長期間入出金のない口座を記入しないでください。) ※申請者と同一名義

金融機関名 Bank name	支店名 Branch	分類 Account kind	口座番号 (右詰めでお書きください) Account number	口座名義 (カナ) Account holder
1. 銀行 4. 信連 2. 金庫 5. 農協 3. 信組 6. 漁協 7. 信漁連	本・支店 本・支所 出張所	1. 普通 2. 当座		
金融機関コード	支店コード		※正しく記入してください。	

※ゆうちょ銀行の場合は、「振り込み用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」(通帳見開き下部に記載)をご記入ください。

(注意事項)

申請内容は正しく記載してください。偽りその他不正の行為によって新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を受けたり、又は受けようとしたときは、不当利得として返還請求されることとなります。また、不正の内容が悪質な場合には、刑事告発を行うことがあります。

北区処理欄	
入力	照合

收受

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給を希望する方は、この確認書と併せ申請書(第1号様式-1)を提出する必要があります。

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金申請時確認書

誓約事項

- 1 受給
 - ①月
 - ②月
 - ③原
 - ※
- 2 申請
 - 保護及び職業訓練受講給付金を受けていないこと。
- 3 申請者等のいずれもが他の自治体に対し新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を申請していないこと。
- 4 申請者等のいずれもが暴力団員ではないこと、また、受給期間中においても暴力団員にならないこと。
- 5 偽りその他不正の行為によって新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を受けたり、又は受けようとしたときは、不当利得として返還すること。

■申請するためには、「誓約事項」と「同意事項」をご確認いただき、同意いただく必要があります。

・この自立支援金は、特例貸付の利用ができなくなった方に対し、新たな就労等に向けた支援を行うための制度です。生活保護を申請中のとき以外は、必要な求職活動を行って下さい。

同意事項

- 1 以下のいずれかに該当した場合、支給が中止されること。
 - ① 所要の求職活動等を行わない場合
 - ② 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金受給者(以下、単に「受給者」という。)が、常用就職に伴い得られた収入が収入基準を超える場合、またそのことを報告しない場合
 - ③ 申請内容に偽りがあった場合
 - ④ 支給決定後、受給者と受給者と同一の世帯に属する者(以下「受給者等」という。)が暴力団員と判明した場合
 - ⑤ 支給決定後、受給者等が禁固刑以上の刑に処された場合
 - ⑥ 支給決定後、受給者等が生活保護費を受給した場合
 - ⑦ 支給決定後、受給者等が職業訓練受講給付金を受給した場合
 - ⑧ 支給決定後、受給者等が、偽りその他不正な手段により再貸付の申請を行ったことが明らかになった場合
 - ⑨ 支給決定後、受給者等が他の自治体から新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を受給した場合
- 2 支給要件の確認に必要な範囲で、申請者等の資産、収入、緊急小口資金等の特例貸付、職業訓練受講給付金、生活保護の利用状況等につき、官公署、社会福祉協議会、自立相談支援機関又は銀行その他の機関、関係者(以下「関係機関」という。)に照会すること。
また、実施主体の照会に対し、関係機関が報告することについて、申請者等が同意している旨を関係機関に伝えること。

■「誓約事項」と「同意事項」をご確認いただいた方は、記名欄に、申請日と住所、氏名をご記入ください。

3 年 10 月 1 日

東京都北区長 殿

上記誓約事項及び同意事項について確認の上、誓約及び同意します。

申請者住所 北区王子本町〇-△-×

申請者氏名 北区 太郎

※記入した日付、住所、氏名を記入してください。

確認事項 (以下に該当する場合はチェックを入れること)

- 仕事以外の生活上の困りごとについて支援の希望がある。
- 生活保護の相談の希望がある。

ご希望の場合、
チェックしてください。

※「必要書類一覧表」もご参照の上、添付書類をご提出ください。

(第1号様式-2) (裏面)

申請時の添付書類

1 本人及び世帯構成の確認書類	
<input type="checkbox"/> 本人確認書類の写し	← 総合支援資金の再貸付を受け終わった/ 令和3年11月までに借り終わる世帯
2 【申請書(第1号様式-1)の申立事項⑤の1、2に該当する方】	
<input type="checkbox"/> ① 再貸付の借用書(控)の写し(再貸付の貸付決定通知書の写しでも可)	
<input type="checkbox"/> ② 再貸付の振込状況がわかる通帳(※1)の写し	
<input type="checkbox"/> ③ ①が用意できない場合(※2)は、第1号様式-3	
【申請書(第1号様式-1)の申立事項⑤の3に該当する方】	← 総合支援資金の再貸付が不承認 となった世帯
<input type="checkbox"/> ① 再貸付の不承認通知の写し	
<input type="checkbox"/> ② ①が用意できない場合(※2)は、緊急小口資金及び総合支援資金の貸付の借入状況 がわかる通帳(※1)の写し及び第1号様式-3	
【申請書(第1号様式-1)の申立事項⑤の4に該当する方】	← 総合支援資金の再貸付の相談をしたものの、 申込みに至らなかった世帯
<input type="checkbox"/> ① 第1号様式-3	
<input type="checkbox"/> ② 緊急小口資金及び総合支援資金の貸付の借入状況がわかる通帳(※1)の写し	
3 収入関係書類	
<input type="checkbox"/> 申請者及び申請者と同一の世帯に属する者のうち、収入がある者についての申請日が属す る月の収入が確認できる書類の写し	
4 金融資産関係書類	
<input type="checkbox"/> 申請者及び申請者と同一の世帯に属する者の、申請日時点の金融機関の通帳(※1) の写し	
5 生活保護関係書類	
<input type="checkbox"/> 生活保護を申請中である場合は、保護申請書の写し(保護の実施機関の受領印があるもの)	
6 振込先口座(※1)が分かる書類	
<input type="checkbox"/> 通帳の該当部分の写し等	
※1 電子的にのみ管理している場合(いわゆるweb通帳の場合)はその画面の写しで可	
※2 社会福祉協議会から発行された書類が用意できない場合には、社会福祉協議会に対し、 書類の再交付を受けること等は不要であること	
※3 生活保護を申請中である場合に限る。生活保護を申請中でない場合は、申請書(様式1-1)に 公共職業安定所から発行された求職番号の記載が必要	

この申告書は、
 ・申請書（第1号様式-1）の申立事項⑤の2及び3に該当する方のうち、申請時確認書（第1号様式-2）に記載している添付書類に不足のある方
 ・申請書（第1号様式-1）の申立事項⑤の4に該当する方
 のみ提出が必要となるものです。
 なお、社会福祉協議会に関係書類の再交付等を求める必要はありません。この書類と通帳の写しをご提出ください。

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 再貸付不承認・過去借入状況申告書

申告事項

1 私は、

いずれかにチェックしてください。

- 総合支援資金の再貸付を借り終わった
 総合支援資金の再貸付が借り入れ最終月である
 総合支援資金の再貸付を申請したが、不承認となった
 総合支援資金の再貸付の申請のために必要な、自立相談支援機関による支援決定を受けることができず、再貸付の申請をできなかった
 ことを申告いたします。

2 緊急小口資金及び総合支援資金の借入状況

わかる範囲で時期や金額をご記入ください。

緊急小口資金 : 借入時期 (年 月) 、借入金額 (円)
 総合支援資金 (初回) : 借入時期 (年 月 ~ 月) 、借入金額 (円)
 総合支援資金 (延長) : 借入時期 (年 月 ~ 月) 、借入金額 (円)
 総合支援資金 (再貸付) : 借入時期 (令和3年 4 月 ~ 6 月) 、借入金額 (〇〇〇万円)

3 添付書類を提出できない理由は下記のとおりです。

(例) 再貸付の借用書のコピーをとっておりましたが、誤って処分してしまいました。

Date 3 年 10 月 1 日

東京都北区長 殿

Applicant Address 申請者住所 北区王子本町〇-△-×
 Applicant Name 申請者氏名 北区 太郎

(注意事項)

- 1 申告内容は正しく記載してください。偽りその他不正の行為によって新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を受けたり、又は受けようとしたときは、不当利得として返還請求されることとなります。また、不正の内容が悪質な場合には刑事告発を行うことがあります。
- 2 支給に関して必要な範囲で、報告等を求めることがあります。
- 3 支給決定に必要な範囲で、資産、収入、緊急小口資金等の特例貸付、職業訓練受講給付金、生活保護の利用状況につき、官公署、社会福祉協議会、自立相談支援機関又は銀行、信託会社その他の機関若しくは雇用主その他関係者に対し照会することがあります。